

「社会の課題から未来をつくる『社会事業コーディネーター』」

- 当団体では、2011年の東日本大震災をきっかけに、代表の藤沢烈氏が震災復興のための調査を行う団体（RCF復興支援チーム）を発足の上、企業・行政・NPO等とともに「まちづくり」「産業づくり」「ひとづくり」に関する事業に取り組んできた。その後、復興支援のコーディネートノウハウを活かし、社会課題の解決全般に対するコーディネート機関である、一般社団法人RCF（Revalue as Coordinator for the Future!）として名称を変更し、社会の課題から未来をつくる「社会事業コーディネーター」として活動している。
- なお、支援テーマは多岐に亘り、当団体の原点である東北での復興支援（コミュニティ・人材支援・起業支援・事業者支援等）から、こども支援・防災支援に至るまで、社会課題の現場に入り、多様なステークホルダー（民間企業・行政・NPO等）と連携してビジョンを策定し、関係者間の調整を行いながら、課題解決の支援に取り組んでいる。

【団体概要】

・名称：一般社団法人RCF

・代表者：藤沢 烈

・設立：2011年

・所在地：東京都新宿区市谷八幡町
2-1 DS市ヶ谷ビル3F

・事業内容

◆ ビジネス・パブリック・ソーシャル
セクターのコーディネートによる
災害からの復興および社会課題
解決事業の実施

・HP：<https://rcf311.com/>



社会事業コーディネーターの仕事



釜石でのコミュニティ支援



行政・NPOと連携したこども支援



福島県内での起業支援



防災・減災に向けたプッシュ支援

